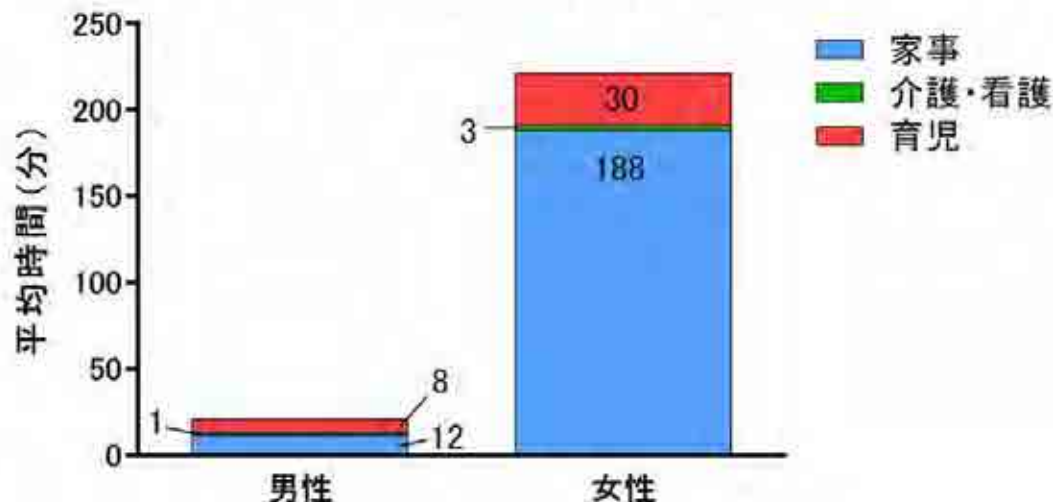


日本の男性は家事をまるでしていない

近年の日本では長引く不況で年収が下がり、「夫が働き、妻は専業主婦」という従来の夫婦形態は経済的理由から難しくなってきました。そのため夫婦共働きが主流となりつつありますが、家の仕事は未だに女性が行っていて、男性は家ではほとんど何もしていません（図2）。

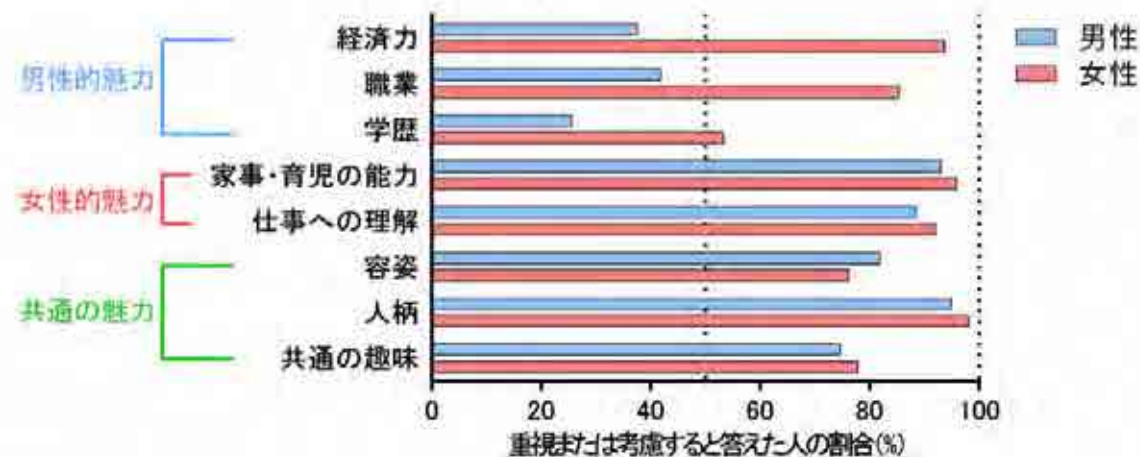
家事育児に費やす一日の平均時間(2011年)



日本の女性は男性にすべての魅力を求めている

日本の女性が男性に求めているのは、経済力だけではありません。独身の男女に対して行ったアンケート調査によると、結婚相手に求める条件のすべての項目で、半数以上の女性が「重視する」または「考慮する」と答えています（図7）。

結婚相手に求める条件(2010年)



これぞ多様性

女性のほうが稼ぐと男性がヒモ扱いされる？

宇多田ヒカル「男性に経済力を求めない」発言で議論

2016.09.01 THU

「私が人生のパートナーに求めるものランキングの最下位:経済力」

さらに同日、

「経済力のある男性が優しくてかわいくて自分を一番に思ってくれる女性（経済力低め）を選んだってなんの不思議にも思われないのに、性別が逆になると問題があるかのように思うのは非常に非理論的だ。男の子って大変ね」

terで「男性に経済力は求めない」といった趣旨のコメントで反論した。ネットでは、“社会的性差”をめぐる議論が巻き起こっている。

予約 新規ネット入会で初回利用20%オ...
www.nipponrentacar.co.jp



価値観が多様化している

%

• 結婚するのが当たり前で普通だからしたい

1

• 子どもが欲しいから結婚したい

2

• 子どもは欲しいけど必ずしも結婚の必要はない

(

• 子どもはいらないけど結婚してもいいかも

)

• 結婚してもしなくてもどっちでもいい

5

• 結婚したくない

調査では0～4すべてを「結婚希望」としているのでは？ それぞれに対策は違うと思います。

■ 安定して生涯夫婦で稼げる環境づくり (一時金ではない)

休暇によりキャリアが途絶えない制度、風土
時間、場所の制約により職階が落ちない制度、風土
勤務地、時間の選択の自由 (36活用)
結果としての採用率男女比と育休復帰率

■ 企業内コミュニティ支援

コミュニティを作る若者に口は出さずにお金を出す
(ただし透明性の確保は重要)

■ 男性の家事育児参加率をあげる風土、制度

産休期間中、配偶者も休みにすること（キャリアと育児の両方の機会均等）
男性側の介護に対する支援施策

■ 柔軟な働き方の推進

正規雇用と非正規の境目を無くす

■ 社会活動のためのコミュニティの推進（婚活ではない）

生涯のキャリア教育、シミュレーションを高校大学でしっかりやる（自立心の醸成）